

次回労働時間健康問題共同研究会のご案内

コロナ禍でのご健闘ご苦労さまです。次回研究会のお知らせです。

今回は、12月の公開研究会でご報告いただいた鷺谷先生から、この研究会の課題である日本の労働時間短縮の課題を報告いただきます。

公開研究会での「なぜ日本の労働時間は長いのか～働き方の現状と課題を問う」の「労働時間短縮の意義と課題」と「学習の友」2月号「労働時間」の「労働時間規制のあり方」「コロナ禍と労働時間」を中心にご報告いただきます。

ご参加どうぞよろしく申し上げます。

日 時	5月13日(金)14時～16時
場 所	全労連会館3階301会議室
内 容	日本の労働時間短縮の意義と課題
報 告	鷺谷 徹(中央大学名誉教授)

公開研究会報告は、労働総研ニュース1月号、3・4月号に掲載されています。

(労働総研HPから見るができます)

ご意見や参加希望あれば事務局か佐々木(責任者)迄お知らせ下さい。